



【スローガン】

つなぐ
& つながる

鹿嶋市立鹿島秀群学園鹿島中学校
 鹿嶋市宮中 2398 番地 1
 TEL 82-1455 FAX 83-7768
 Eメール: 630501@sch.ibk.ed.jp



【学校教育目標】 心身ともに健康で、主体的に学び、社会に貢献できる生徒の育成【対話・共生】
 ～対話を通して、お互いの違いを理解し、認め合う～

学園名決定！「鹿嶋市立鹿島秀群学園鹿島中学校」

鹿嶋市では、令和7年4月から市内全ての学校（高松地区は平成30年4月）で、小中一貫教育がスタートしました。この取組を推進し、鹿島中学校区（鹿島中、豊郷小、波野小、三笠小）全体の一体感を高めるため、「鹿島秀群学園」というグループ名が決定しました。これは正式名称ではありませんが、今後、学校だよりをはじめとした各種お便りなどで使用していきます。今後の学園名の使用について、ご理解とご協力をお願いします。



地域とともにある鹿島中を目指して 第2回学校運営協議会

8/6（水）に、第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、鹿島中学校区4つの学校運営協議会委員の代表者が集まり、合同学校運営協議会として開催しました。共通の課題である「防災」について理解を深め、今後に生かしていくために、避難所運営のシミュレーション（机上演習）を行いました。参加された皆様からは「避難所運営の混乱状況をイメージすることができました」「他地区の委員や公民館職員とのコミュニケーションも深まり、防災を自分事として考えることができました」等の感想が寄せられました。今後も、地域と連携しながら、防災をはじめとした共通課題に取り組んでまいります。



地域で活躍！社会貢献活動

鹿島中学校では、地域から様々なボランティア協力の依頼を受け、生徒たちが積極的に参加し、活躍しています。夏休みには、有志の生徒が「小学生の学習補助ボランティア（三笠公民館）」や「納涼祭 MC（司会）ボランティア（波野公民館）」に参加しました。また、9月には、男子バレーボール部がアントラズの試合に合わせて開催されたキッズコーナーの運営ボランティアに参加したり、FMかしま開局25周年記念式典で吹奏楽部が演奏を披露したりしました。今後も、地域とのつながりを大切にしながら、生徒たちの社会参加の機会を広げてまいります。



研究指定校（R7～R11年度）

「創意ある教育活動の実践を通じた非認知能力の育成」

9/1（月）に、全校生徒に向けて、「非認知能力」について紹介し、全校一斉で学級活動を行いました。学級活動は、鹿華祭（合唱コンクール）の学級スローガンについて考えるという内容でした。多様な意見をひとつのスローガンに集約するのは大変でしたが、それぞれのクラスの想いがつまった言葉で表現し、意識したい非認知能力について考えることができました。学校行事を通して、非認知能力の育成を目指していきます。



information

※ 9/20（土）に、PTA奉仕作業を行いました。当日は朝早くから多くの保護者の皆様、生徒、教職員が参加して、グラウンドの草取りや校舎周辺の清掃など、それぞれの作業に熱心に取り組んでいただきました。参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。今後とも快適な学習環境づくりへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

* 秀群（ほむら）… 校歌が由来。優れた生徒の集まりを表す。 * イラスト… 鹿島中イメージキャラクター（シカチュー）